

第28期中間期

株主の皆様へ

株主通信

2024年12月1日～2025年5月31日

トップメッセージ

広告戦略の見直しと仕入方法の強化により、
良質な車輛の仕入を確保した結果、
売上高、利益ともに堅調に推移いたしました。

代表取締役CEO

澤 篤史



平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。第28期(2025年11月期、以下28期)中間連結会計期間の概況についてご報告申し上げます。

当中間期の業績概況について

当社は持続的な成長に向けてコーポレートミッションとして「まだ世界にない、感動をつくる。」を掲げ、ビジョンである「バイクライフの生涯パートナー」の実現を目指しております。そのうえで、UX(顧客体験)グロースモデルの確立に向けて邁進し、①店舗開発によるお客様接点の増加、②CRM(カスタマー・リレーションシップ・マネジメント)システムの構築によるデータに立脚したマーケティング活動、③サービス拡充・整備事業のネットワーク化を図っております。なお、28期は、競合動向をはじめ外部環境の変化に留意し、利益体質の改善活動を継続するとともに、バイク事業の持続的成長の基盤

づくりを行う重要な期間と位置づけ、継続的な収益力向上を目指しております。具体的には、引き続きリテール販売の拡大に注力し、新たな仕入チャネルと手法の開発、ブランディングやマーケティング、付加価値の高いサービスの拡充、CRM強化などに取り組んでおります。

バイク事業

仕入面においては、前第2四半期より行っている広告宣伝の見直しを継続しており、第1四半期は主にテレビCMの投下を抑制したことにより広告効率が改善いたしました。第2四半期は、計画通り前年並みの水準での広告投下を想定していましたが、仕入強化を図ることを目的に増額いたしました。また、広告抑制にともなう仕入台数の減少を補い、リテール販売用在庫を確保するため、店頭仕入(持込・下取)ならびにオークション仕入の強化に引き続き取り組んでおりま

す。その結果、広告費の抑制に比べ、仕入台数の減少は軽微に抑えられております。

販売面において、ホールセールでは、期初在庫を確保し、堅調なオークション市場において効果的に出品したことから、販売台数が前年同期比でやや上回りました。また、オークション相場が高水準で推移したことや、良質な車輛の仕入確保が進んだことに加え、仕入価格の適正化を図ったことにより車輛売上単価（一台当たりの売上高）ならびに平均粗利額（一台当たりの粗利額）は前年同期比で上回りました。

リテールでは、一時的に展示台数が減少したことから販売機会の最大化が図れず、販売台数は前年同期比でやや下回りました。一方、車輛売上単価（一台当たりの売上高）ならびに平均粗利額（一台当たりの粗利額）は、リテール向けの良質な車輛の仕入確保が進んだことに加え、お客様のニーズの多様化に合わせた付帯収益の強化を行うことにより前年同期比で大幅に上回りました。

これらの結果、バイク事業としての販売台数は前年同期並み、車輛売上単価（一台当たりの売上高）、平均粗利額（一台当たりの粗利額）は前年同期比で上回り、売上高は増収および売上総利益は増益となりました。

その他

当社はさらなる企業価値の向上を図ることを目的に、チーフオフィサー（CxO）制度を2024年12月より導入いたしました。

また、前中間連結会計期間より、当社の子会社である株式会社東洋モーターインターナショナルを連結の範囲に含め、従来の単体決算から連結決算に移行しております。なお、当

該子会社においては下期用在庫の一部を積極的に販売いたしました。

28期中間連結業績ハイライト

	27期(中間期)	28期(中間期)	増減額	増減率(%)
売上高	16,493	18,671	2,178	13.2
営業利益(▲損失)	▲244	320	564	—
経常利益(▲損失)	▲102	431	533	—
親会社株主に帰属する中間純利益(▲損失)	▲146	185	332	—

28期中間連結業績予想の修正について

	前回発表 予想 (A)	今回修正 予想 (B)	増減額 (B-A)	増減率 (%)	(ご参考) 前年同期実績 (2024年 11月期 中間)
売上高	17,000	18,671	1,671	9.8	16,493
営業利益	100	320	220	220.8	▲244
経常利益	200	431	231	115.8	▲102
親会社株主に帰属する中間純利益	120	185	65	54.8	▲146
1株当たり中間純利益(円)	8.59	13.20	—	—	▲10.47

28期通期連結業績予想

	27期実績	28期予想	増減額	増減率(%)
売上高	33,965	35,000	1,034	3.0
営業利益	286	570	283	99.0
経常利益	584	790	205	35.2
親会社株主に帰属する当期純利益	187	510	322	172.2
1株当たり当期純利益(円)	13.41	36.52	23.11	172.3

資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応について

資本コストや株価を意識した経営を実践すべく、重要な指標の一つとしてROEを捉え、持続的な企業価値向上を目指す。



配当について

当社は、配当を株主還元における重要施策と考えており、安定的な配当を行うことを念頭に置きつつ、業績等を勘案したうえで配当額を決定しております。

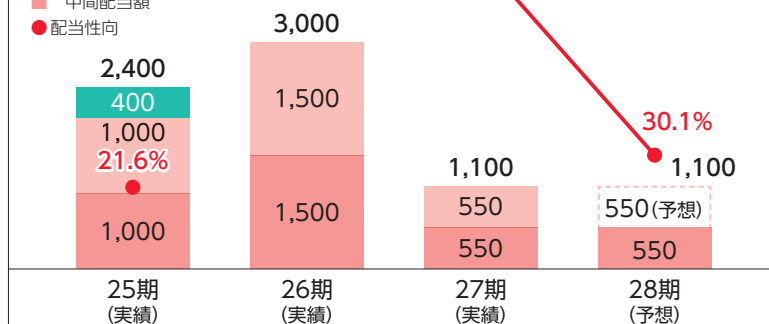
この基本方針に則り、28期の配当につきましては、期初予想通り中間5.5円を確定するとともに、期末5.5円を予定し、年間配当は11円を予想しております。

最後になりますが、今後においても持続的な成長と安定した収益構造の構築を目指してまいります。引き続きご支援ご鞭撻のほど賜りますようどうぞよろしくお願い申し上げます。

投資単位(100株)当たり配当額／配当性向

(単位:円)

■ 特別配当額
■ 期末配当額
■ 中間配当額
● 配当性向



※26期の配当性向については、当期純損失を計上しているため記載しておりません。

TOPICS 1



免許取得するライダーを強力にサポート！ バイク王初、バイクの「立ちゴケ」への 補償サービスを開始

立ちゴケ補償プレミアムは、停車中・乗降車中・車両の押引時の転倒に起因する車両の損傷を補償する「立ちゴケ補償」、発進・停止前の極低速域(時速5km以下)での転倒のほか車両の保管中、電巻や突風など風に煽られたことによる転倒に起因する車両の損傷を補償する「転倒補償」に分かれ、いずれかの補償は10万円(免責1万円)を限度に修理補償いたします。また、偶発的な事故やガス欠・バッテリー上がり等で動かせなくなった際の「ロードサービス」提供を含み、様々なシーンでライダーの皆様の不安を解消いたします。



TOPICS 2



バイク王初、 中古バイクの100日間返品サービス開始!

安心して中古バイクを購入いただくため、バイクを購入してから100日間の返品サービス^{※1}を開始いたします。対象はバイク王で納車整備^{※2}を承った中古バイク全車となります。年間約10万台を取り扱うバイク王は、厳選した良質なバイクの販売を通して、ライダーの皆様が充実したバイクライフをお過ごしいただくための大切な第一歩となる「バイクの購入」から全力でサポートいたします。これに合わせ公式アンバサダーである、朝山すずさん出演による新CMを公開いたしました。



※1 返品には条件があります。詳細は下記URLをご確認ください。
<https://www.8190.jp/wish/ds/support/>
※2 納車整備は有償です。

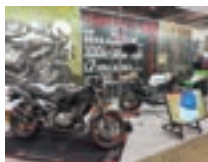
TOPICS 3



バイク王、 第52回東京モーターサイクルショーに出展!

- ①バイクの「買取」
- ②次のオーナーに安心して乗っていただくための「整備」
- ③安心・安全で良質な車両の「販売」

この3つのサイクルを「愛車循環」と表現し、リユース事業を通じて循環型社会に貢献できるように取り組んでいます。今年のバイク王ブースは、安心して長くバイクライフを楽しんでいただくために欠かせない「整備」にスポットを当て、整備にまつわる2つのエンターテインメントで参加いたしました。



TOPICS 4



IR活動報告

日興アイ・アール主催 個人投資家向け説明会

2025年1月に日興アイ・アール主催の個人投資家向け説明会に参加いたしました。



TOPICS 5



挑戦できる風土の浸透

買取先での冷静な判断で人命救助に協力!

澤CEOからも「実際にそうした場面で行動するのは容易ではありません。迷わず助ける姿勢は素晴らしい、当社にそのような社員がいることを本当に誇りに思います。」と、力強いメッセージが贈られました。



日興アイ・アール
「ホームページ充実度
ランキング」にて
優良サイトに選定!

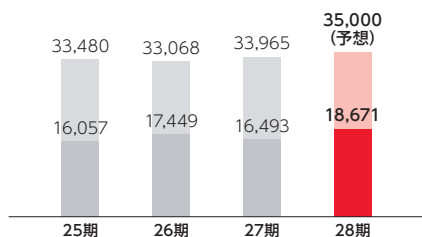


決算ハイライト

※27期中間期より連結決算に移行しているため、26期以前は単体決算の数値となります。

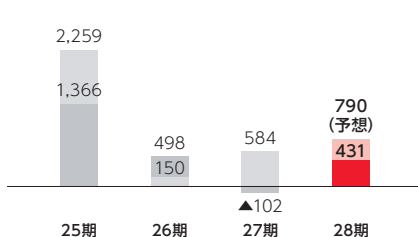
売上高

■中間期 ■通期 ■通期予想
(単位:百万円)



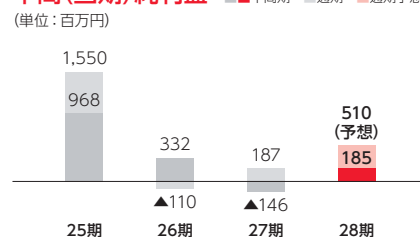
経常利益

■中間期 ■通期 ■通期予想
(単位:百万円)



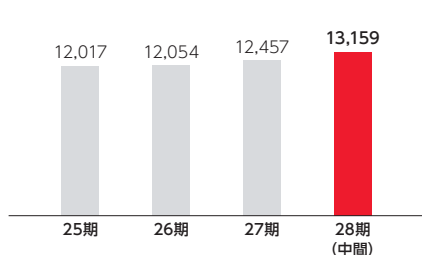
親会社株主に帰属する 中間(当期)純利益

■中間期 ■通期 ■通期予想
(単位:百万円)



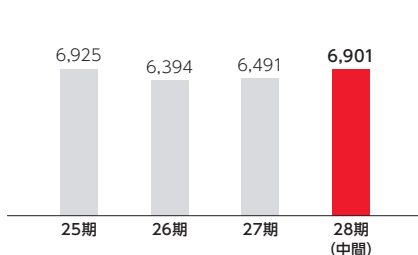
総資産

■通期 ■中間期
(単位:百万円)



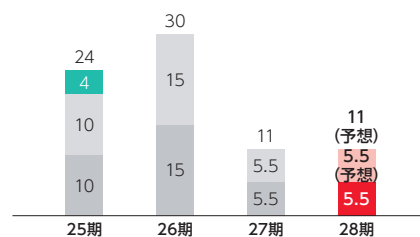
純資産

■通期 ■中間期
(単位:百万円)



1株当たり配当金

■中間 ■期末 ■期末予想
■特別配当額
(単位:円)



株主優待制度のお知らせ

当社は、株主の皆様の日頃のご支援に感謝するとともに、当社株式への投資の魅力を高め長期的な視点で当社株式の保有をしていただくこと、また株主の皆様とともにバイクの魅力を共有することを目的に株主優待を実施しております。

保有株式数	優待内容
100株以上 (1単元)	① 当社がリテールするバイク(126cc以上(ただしバイク王ダイレクトでの利用は不可))購入にご利用いただける「バイク1台につき3万円割引優待券」 ② バイク(126cc以上)購入時、パートナーズパック加入にご利用いただける「1万円割引優待券」 ただし、②のみの使用は不可、パートナーズパックのご利用にはバイク王サイトの会員登録が必要となります。



ご利用可能な店舗や車種は、こちらから検索いただけます。



パートナーズパックの詳細は、こちらからご確認ください。

ウェブサイトのご案内



スタンダード
市場部門
最優秀サイト



コーポレートサイト

<https://www.8190.co.jp/>

企業情報や事業内容、IR情報など、ステークホルダーの皆様へ積極的に情報開示しています。



ブランドサイト

<https://www.8190.jp/>

バイクのことならバイク王へ。バイクを探したい時や売りたい時など、まずはブランドサイトへアクセスください。



Bike Life Lab supported by バイク王

<https://www.8190.jp/bikelifelab/>

全てのライダーにおくるバイク情報サイト。最新&専門情報はもちろん、耳よりコラムやロード情報まで厳選ピックアップしています。

株主メモ

事業年度 12月1日から翌年11月30日まで
定時株主総会 事業年度末の翌日から3ヶ月以内
定時株主総会の基準日 11月30日
剰余金の配当基準日
・期末配当 11月30日
・中間配当 5月31日
株主名簿管理人および
特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社

同 連 絡 先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
0120-232-711(フリーダイヤル)
受付時間: 午前9時から午後5時まで(土日祝祭日を除く)
<https://www.tr.mufig.jp/daikou>
郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
公 告 方 法 電子公告により行う
(当社コーポレートサイト: <https://www.8190.co.jp/>)
ただし、事故その他やむを得ない事情により電子公告によることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行う

バイクのことなら

BIKE 王

〒154-0023
東京都世田谷区若林3-15-4
E-mail: prir@8190.co.jp

